

平成25年人口動態統計（確定数） 石川県分の概況

「平成25年人口動態統計（確定数）の概況」 [厚生労働省大臣官房統計情報部集計・9月11日公表（厚生労働省ホームページ <http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/geppo/kakutei13/index.html>）]による石川県関係分は、前年に比べ離婚件数は増加し、出生数、死産数、婚姻件数は減少し、死亡数は同じ数値だった。

【出生】

- ・ 平成25年の出生数は9,449人で、平成24年の9,544人より95人減少した。
- ・ 平成25年の出生率(人口千対)は8.2で、平成24年の8.3より減少した。なお、全国平均は8.2である。
- ・ 平成25年の合計特殊出生率は1.49で、平成24年の1.47より0.02増加した。なお、全国平均は1.43である。

【死亡】

- ・ 平成25年の死亡数は12,223人で、平成24年の12,223人と同じ数値である。
- ・ 平成25年の死亡率(人口千対)は10.6で、平成24年の10.6と同じ数値である。なお、全国平均は10.1である。
- ・ 死亡原因の順位は、第1位 悪性新生物3,416人(人口10万対297.0)、第2位 心疾患1,934人(人口10万対168.2)、第3位 脳血管疾患1,296人(人口10万対112.7)であった。
- ・ 平成25年の乳児死亡数は15人で、平成24年の19人より4人減少し、平成25年の乳児死亡率(出生千対)は1.6で、平成24年の2.0を下回った。なお、乳児死亡率の全国平均は2.1で、本県はそれよりも低い。
- ・ 平成25年の周産期死亡数は34人で、平成24年の36人より2人減少し、平成25年の周産期死亡率(出産千対)は3.6で、平成24年の3.8を下回った。なお、周産期死亡率の全国平均は3.7で、本県はそれよりも低い。

(自然増減)

・ 出生と死亡の差である自然増減数は $\Delta 2,774$ 人で、平成 24 年の $\Delta 2,679$ 人より 95 人減少した。

また、自然増減率(人口千対)は $\Delta 2.4$ で、平成 24 年の $\Delta 2.3$ を下回った。

なお、自然増減率の全国平均は $\Delta 1.9$ で、本県はそれを下回った。

[死 産]

・ 平成 25 年の死産数は 169 胎で、平成 24 年の 189 胎より 20 胎減少した。平成 25 年の死産率(出生+死産 千対)は 17.6 で、平成 24 年の 19.4 を下回った。

なお、死産率の全国平均は 22.9 で、本県はそれよりも低い。

[婚 姻]

・ 平成 25 年の婚姻件数は 5,340 組で、平成 24 年の 5,708 組より 368 組減少した。

平成 25 年の婚姻率(人口千対)は 4.6 で、平成 24 年の 4.9 を下回った。

なお、婚姻率の全国平均は 5.3 で、本県はそれよりも低い。

[離 婚]

・ 離婚件数は、平成 10 年以降、毎年 2 千組前後で推移しているところであるが、平成 25 年の離婚件数は 1,812 組で、平成 24 年の 1,765 組より 47 組増加し、平成 25 年の離婚率(人口千対)は 1.58 で、平成 24 年の 1.53 を上回った。

なお、離婚率の全国平均は 1.84 で、本県はそれよりも低い。

主な用語の定義

自 然 増 減：出生数から死亡数を減じたもの

合計特殊出生率：15歳～49歳までの女子の年齢別出生率を合計したもので、1人の女子が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子供数に相当する。

乳 児 死 亡：生後1年未満の死亡

新 生 児 死 亡：生後4週未満の死亡

早期新生児死亡：生後1週未満の死亡

死 産：妊娠満12週以後の死児の出産

周産期死亡：妊娠満22週以後の死産に早期新生児死亡を加えたもの

人口動態総覧（石川県分）

	実数		率		平均発生間隔	
	平成 25年	平成 24年	平成 25年	平成 24年	平成 25年	平成 24年
出生	9,449	9,544	8.2	8.3	時 分 秒 55: 37	時 分 秒 55: 04
合計特殊出生率	—	—	1.49	1.47	・ ・ ・	・ ・ ・
死亡	12,223	12,223	10.6	10.6	43: 00	43: 00
乳児死亡	15	19	1.6	2.0	584: 00: 00	461: 03: 09
新生児死亡	8	13	0.8	1.4	1095: 00: 00	673: 50: 46
自然増減	△ 2,774	△ 2,679	△ 2.4	△ 2.3	・ ・ ・	・ ・ ・
死産	169	189	17.6	19.4	51: 50: 04	46: 20: 57
自然死産	97	111	10.1	11.4	90: 18: 33	78: 55: 08
人工死産	72	78	7.5	8.0	121: 40: 00	112: 18: 28
周産期死亡	34	36	3.6	3.8	257: 38: 49	243: 20: 00
妊娠満22週以降 の死産	28	28	3.0	2.9	312: 51: 26	312: 51: 26
早期新生児死亡	6	8	0.6	0.8	1460: 00: 00	1095: 00: 00
婚姻	5,340	5,708	4.6	4.9	1: 38: 26	1: 32: 05
離婚	1,812	1,765	1.58	1.53	4: 50: 04	4: 57: 47

(注) 1 平成25年、平成24年ともに確定数である。

2 出生・死亡・自然増加・婚姻・離婚率は人口千対、乳児・新生児・早期新生児死亡率は出生千対、死産率は出産(出生+死産)千対であり、周産期死亡・妊娠満22週以後の死産率は出産(出生+妊娠満22週以後の死産)千対である。

